

要請番号（JL63622A18）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

地方自治省

2) 配属機関名（日本語）

カロンギ郡ルベンゲラセクター事務所

3) 任地（西部県カロンギ郡ルベンゲラセクター） JICA事務所の所在地（キガリ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

西部県7郡の1つであるカロンギ郡は、行政単位であるセクターが13あり、ルベンゲラセクターはそのうちのひとつである。ルワンダの西に位置し、キブ湖を望む緑豊かな丘陵地帯にコーヒー畑が広がる。カロンギ郡はコーヒーの有名な産地であり、その中でも同セクターはコーヒー栽培が特に盛んな地域で郡庁所在地でもある。コーヒー農家の割合が高く、人口の半数以上が従事している。セクターには近隣の4セクターを管轄するコーヒー農業組合があり、コーヒー加工処理センターが設置されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダでコーヒーは輸出用換金作物として重視されており、中でも西部県は良質なコーヒーの産地として多くのコーヒー農家が存在している。そこで、コーヒー産業の盛んな西部地域の当該セクター事務所において、担当地域のコーヒーの品質・生産性のさらなる向上に資することが期待されて2018年に隊員が派遣された。2021年10月から派遣されている隊員は、コーヒーの品質向上について助言を行うだけでなく、コーヒーツアーの本格的な実施に向けて準備を進めている。同国では、2021年よりJICAの技術協力プロジェクト「コーヒーバリューチェーン改善プロジェクト」が実施されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- ・配属先関係者と協力して、任地のコーヒー農家の生産状況等を調査・把握し、以下の活動内容から選択して実施する。
- 1. コーヒーの収量・品質向上を目指したコーヒー農家・組合への啓発活動を実施する。
- 2. 栽培に関する技術向上を支援する。
- 3. コーヒーの定植・管理状況に関する監督・助言をする。
- 4. 組合に対して効率的な運営への助言をする。
- ・必要に応じて他のコーヒー関連隊員及びコーヒー関連のJICA事業関係者と情報共有・協働を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務スペース(机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:セクター農業技官(30代、男性)

活動対象者: 地元農家、農業組合、コーヒー加工処理センター等

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 査証取得に必要なため

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・ コーヒー栽培や加工方法に関する知識や経験
- ・ 農作業経験3か月以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (13~30℃位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (不安定)

【特記事項】

- ・ 活動場所であるコーヒー畑には蜂がいる可能性があるため、エビペン持参が望ましい。

【類似職種】

- ・ 果樹栽培
- ・ 野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。